



～言語療法のご案内～



発音がはっきりしない(わかりにくい)・言葉がつかえてしまう・言われたことを理解できない・言葉がなかなか出てこないなどの悩みはありませんか？当センターでは言葉や発達など、お子さんについて気になることや悩みがある方に対して言語聴覚士による『言語訓練』を行っています。

まずは発達全般について現在の時点で出来ること・出来ないこと、得意なこと・苦手なことを詳しく知ることから始めましょう。そしてお子さんの言語発達を促す方法を一緒に考えていきましょう！



はじめに医師に相談していただき、医師からのオーダーが出た方から始めていきます。

【相談】ことばや発達に関して、どのような悩みがあるのかを伺います。



【評価・検査】現在のお子さんの状態を知るために検査・評価を行います。そしてお子さんや親御さんと今後の方針について考えます。

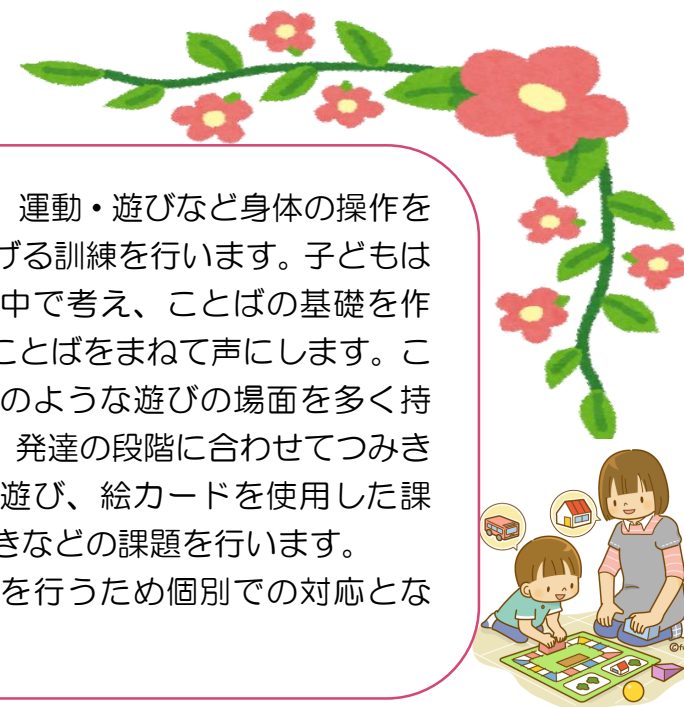


【訓練】検査や評価で得られた結果をもとに、必要に応じて訓練計画をたて、お子さんの発達段階に合わせて訓練を行います。1回の訓練は40～60分で、聞く・読む・書く・話すといったコミュニケーション能力を養っていきます。

【助言・指導】お子さんの言語発達には、周囲の人々の配慮や工夫も大切になってきます。こうした点について、ご家族・園・学校等の方々への助言指導・環境整備を行います。

訓練内容

人とのやりとりや、運動・遊びなど身体の手操作を通して言語につなげる訓練を行います。子どもは遊びを通して頭の中で考え、ことばの基礎を作り、人から聞いたことばをまねて声にします。ことばが出る前にこのような遊びの場面を多く持つことが大切です。発達の段階に合わせてつみきやはめ板などでの遊び、絵カードを使用した課題、文字の読み書きなどの課題を行います。本人に合った訓練を行うため個別での対応となります。



＜対象となるお子さん＞

発音がはっきりしない(機能性構音障害など)、言葉がつかえてしまう(吃音症)、やりとりがなかなかできない(自閉症スペクトラムなど)、言葉がでない、言われたことを理解できないなど言葉に悩みをお持ちのお子さん



発達検査の一例



言語検査の一例

～リハビリ室でお待ちしています！～

診療支援室 リハビリテーション科 言語療法室